



北海道静内高等学校 学校便り

渺々万里

第160号

北海道静内高等学校

〒056-0023

日高郡新ひだか町

静内ときわ町 1-1-1

TEL 0146-42-1075



さくらプロジェクト

生徒会部長 横堀 晃

4月24日(金)の静高タイムを利用して「さくらプロジェクト」が行われました。この行事は、「しずない桜まつり」の開催を前に、学校周辺などのゴミ拾いや、祭り会場までの案内板の設置を行う伝統行事の一つです。本年度は初の試みで「静高タイム」を利用してということで、人数など読めない状況でしたが、生徒会執行部と厚生委員の呼びかけで、ボランティア局員、有志生徒含めて100人ほどと例年以上に盛況でした。厚生委員の指示のもと小グループにわけて、静内高校を中心として、ときわ町、山手町、こうせい町などの清掃活動とさくら祭りの案内看板の設置を行いました。1時間ばかりの活動で15袋を越えるゴミを集めることが出来、改めて身の回りの環境について考える機会となりました。この活動を通じて、奉仕の精神を意識するとともに、日頃の環境整備についての心構えを身につけて、より良い学校生活をおくってほしいと思います。



3年次進路活動スタート

進路指導部長 秋保 奨

3年次生の進路活動が本格化しております。

大学・短大・専門学校の個別の説明会やオープンキャンパスへの参加により、自分の目標を実現するべく、上級学校を理解しようと意欲的に活動する様子が見られます。

校内では引き続き、大学・短大・看護学校・公務員志望者は講習や模擬試験に取り組み、着実に実力の底上げにつながっています。

専門学校志望者はAO入試での出願要件となるエントリーの受付も開始されております。エントリーと同時に面接を実施する学校も多く、専門学校卒業後の自身の「将来像を明確にし、自分の長所を分析し」、面接官に「伝える」ための練習や準備を行っています。

4月21日に行われた進学相談会・就職希望者向けガイダンスに参加して、同系統の学校を積極的に比較している様子も見受けられました。

就職においても7月1日からの求人票公開に先立ち、6月26日に公民館で実施された日高管内企業説明会へ参加しました。夏期休業中の7月30日には、外部企業の方々を面接官とした進路面接セミナーを予定し、充実した対策を行って参ります。

公務員試験の受験申込も始まりました。公務員希望者は9月に集中する一次試験突破に向け、公務員

講習や模擬試験を通して苦手分野の克服に力を注いでいます。

人手不足が言われる状況下ですが、生徒が志望する団体・企業は集中する傾向も見受けられ、内定を得るためには進学と同様に、油断は禁物です。

進路指導部では変化する入試に対し注意を払い、保護者の皆様へ情報提供と情報共有の機会といたしまして、進路通信の発行、進学者向け進路説明会を2回(進学費用、最新の受験情報)実施しております。生徒の進路希望実現には、保護者の支えが必要不可欠です。今後とも学校と保護者の方々との連携を密にいたしまして、生徒一人ひとりの進路希望実現のために活動して参ります。



ネット・スマホ安全利用講演会

生徒指導部 宮川 晋俊

6月8日6校時、全校生徒を対象に「ネット・スマホ安全利用講演会」を実施しました。今年度は講師として(株)ハスコムモバイルの渡邊千佳様と、本校卒業生の城島庵様をお迎えし、体育館にて対面形式で行われました。

講演では、スマートフォンやインターネットの適切な利用、SNSトラブルや情報漏洩といった身近に潜む危険性について理解を深め、被害を未然に防ぐための思考力と行動力を養いました。

生徒たちは、ネット依存の防止や望ましい利用態度について改めて考えるとともに、先輩が社会で活躍する姿に刺激を受けながら、インターネットとの今後の向き合い方について真剣に考える貴重な機会となりました。



静高祭準備開始！

生徒会部長 横堀 晃

7月11日(土)12日(日)の両日に、「第76回静高祭」が開催されます。今年は、テーマを「青春満開予報 100%」と定めて、生徒自身がそれぞれ楽しみながら成長出来るように、そして来ていただいた方々に楽しんでいただけるように、取り組みを進めていきます。

その第一歩として、先日6月10日(水)の6時間目、LHRの時間に、学校祭の要項が提示されました。事前に生徒会執行部が各クラスのHR長を集めて、昨年からの変更点や各部門での注意事項、スケジュールなどの要点を確認し、HR長がその内容をクラスで説明した後に、クラス内で話し合いが行われ、役割分担や部門のリーダー、企画や作業日程などを決めていました。初めての大きな行事となる1年生に対しては、生徒会執行部の役員が直接説明をしました。翌週からは本格的に作業もはじまり盛

り上がりを見せています。個々が成長するとともに、クラスの団結力が高まる学校祭を創り上げてほしいと思います。



科目選択ガイダンス

情報ガイダンス部長 加納 広

6月9日(火)に開催しました1年次対象「科目選択ガイダンス」。これは単位制である本校の特色で、多様な進路希望を持つ生徒の夢を叶えるために、開催しました。2・3年次に自分が受講する科目を、進路や興味・関心により選ぶというもので、今回は大まかな説明と各教科からの科目の説明と仮入力になります。1年次主任の橋本先生や各クラスの担任の先生から科目選択について「自分自身の将来の方向性を決定づける第一歩」のようなお話があったと思われます。自分が選ぶ科目一つで、極端な事をいうと「幸せな生活が送れるか」が決まるようなものなので、周りにいる大人(保護者/教員)とも、しっかりお話をして決めるようにしてください。生徒は「決断すること」に非常に億劫(おっくう)で面倒くさがりです。すぐ、「楽だから」「勉強したくないから」「友達が選択したから」となりがちです。これからの人生、ずっと「楽」はありませんし、何かしらの「勉強」は必ずありますし、友達が「人生の最後」まで面倒を見てくれるのは、ほぼありえません。自分の進路は大人と相談しながら「自分で決定」できるようになりますように。



高体連・高馬連・高文連全道大会結果

【剣道部】(6月16日～19日 千歳市開基記念総合武道館)
第72回北海道高等学校剣道選手権大会兼第73回全国高等学校剣道大会北海道予選会

男子個人戦 長田颯矢(2-1) 初戦敗退

【ハンドボール部】(6月16日～19日 ㊤栗林商会アリーナ)
第77回北海道高等学校ハンドボール選手権大会兼 高松宮記念杯第77回全日本高等学校ハンドボール選手権大会北海道予選会

男子一回戦

静内 10-45 釧路北陽 初戦敗退

【卓球部】(6月16日～18日 岩見沢市総合体育館、岩見沢市スポーツセンター)

第79回北海道高等学校卓球選手権大会兼第95回全国高等学校卓球選手権大会北海道予選会

女子団体戦 初戦敗退

【放送局】(6月16日～19日 千歳市民文化センター)
第50回全道高等学校放送発表大会兼第73回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会

朗読部門

五十嵐碧空(3-2) 長嶋ひな(3-3) 川上乃希香(3-4) 予選敗退

ビデオドキュメント 「その春は筆と彩で消えなくなる」
入賞ならず

【バドミントン部】(6月16日～19日 リクルートスタッフイングリック&スー旭川体育館)

第78回北海道高等学校バドミントン選手権大会兼第77回全国高等学校バドミントン選手権大会北海道予選会(通称:全道高体連バドミントン選手権大会)

〈女子団体〉

3-1 札幌静修 2-3 北海(南北海道ベスト8)

〈女子ダブルス〉

高田真那・平川優衣 2-0 倶知安 0-2 とわの森
(2回戦敗退)

〈女子シングルス〉

高田真那 2-1 札幌静修、0-2 北星女子
(南北海道ベスト8)

【陸上競技部】(6月16～19日)帯広の森陸上競技場
第79回北海道高等学校陸上選手権大会兼秩父宮賜杯第79回全国高等学校陸上競技対抗選手大会北海道予選
武田 優輝(3-3) 男子走高跳予選 記録なし
森本 佑也(3-4) 男子円盤投予選敗退

3 2 m 3 7

男子砲丸投予選敗退

9 m 5 9

黒田 虎太郎 男子 3 0 0 0 m S C

1 0 分 5 6 秒

新保 陽生 男子円盤投予選敗退

1 9 m 5 8

男子砲丸投予選 欠場

中川 結愛 男子砲丸投予選敗退

1 0 m 7 1

【馬術部】(6月13～14日 苫小牧市ノーザンホースパーク)

(1) 第60回全日本高等学校馬術大会 北海道地区大会
貸与馬障害飛越競技3名6校戦 団体戦トーナメント
静内(藤本夕雅・須田侑成)・北星連合チームで出場、
決勝戦(経路370m9障害10飛越)進出、団体優勝
7月22日～全国大会(御殿場市)への出場権獲得

(2) 第37回全日本高等学校馬術選手権大会 北海道地区大会
藤本夕雅(前年度全国大会でシード権獲得)が1～2次予選と準決勝を免除され決勝戦(馬場馬術競技第3課目A)、規定演技の正確さを3名で競う。馬場合計67.00%の最高評価で優勝。

8月6日～日本一の座を目指して全国大会に出場



7月の主な行事

11日(土)	静高祭①
12日(日)	静高祭②
13日(月)	片付け・閉祭式
14日(火)	振替休業日①
15日(水)	振替休業日②
17日(金)	第52回陸上競技記録会
21日(火)	1、2年次進路別体験講座
24日(金)	全校集会
25日(土)	夏季休業(8月23日まで) 夏期講習開始